

～第3期ふるさと秋田元気創造プラン 戦略4「秋田の魅力が際立つ 人・もの交流拡大戦略」～

県土の骨格を形成する道路ネットワークの整備促進

【交流や経済を支える高速道路網の形成】

- 県内高速道路の早期全線開通に向け、官民一体となった取組を推進し、あらゆる機会を通じて国に働きかける
- ・ 事業中区間の整備促進
日沿道「鷹巣大館道路」「ニツ井今泉道路」「遊佐象潟道路」「鷹巣西道路（県施行区間）」等
東北中央道「横堀道路」「真室川雄勝道路」
- ・ 暫定2車線区間の4車線化の整備促進
秋田自動車道
「北上JCT～大曲IC間（72km）」の4車線化

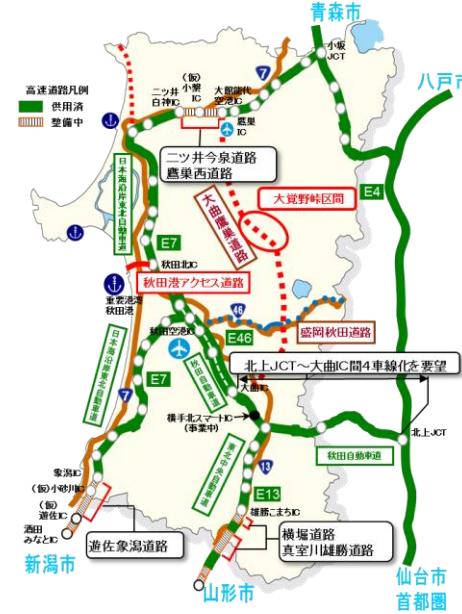
※県内の高速道路供用率 約90%
（計画延長約362kmのうち、326.2km供用済）

【高速道路を補完し、広域交流を促進する幹線道路網の形成】

- 地域高規格道路の整備促進
・ 国道46号「盛岡秋田道路」
・ 国道105号「大曲鷹巣道路」（大覚野峠）
- 主要都市間を結ぶ幹線道路等の整備推進
・ 国道107号（本荘道路）
・ 国道108号（矢ノ本工区）等

【物流・交流拠点へのアクセス機能の強化】

- 港を拠点として、広域背後地域との循環・対流を促進するため、アクセス機能の強化
・ 秋田港と秋田北ICを結ぶアクセス道路の整備推進



地方創生の拠点としての「道の駅」の魅力の向上

- 道の駅が地域を支え地方創生の拠点として利活用されるよう、道の駅相互の連携強化による魅力向上を図るほか、基本機能の強化を実施する。

- ・ 道の駅相互の連携強化
⇒ブロック毎に協議会を開催し、地域で連携した取組を実施。
- ・ 基本機能の強化
⇒防災機能強化のため、無停電設備の配備に向けた検討を実施。

「道の駅」魅力向上プラン

- 本プランは、拠点形成を推進すべく、秋田県内「道の駅」の実態を把握し、今後の方向性を示すとともに、地域連携による活動を促進し、以て「道の駅」の活性化を図るための計画

体制構築

基本機能の強化
オール・イン・ワン

個性の創出
個性31色パレット

人材育成

- ※「道の駅」
・ 市町村や道路管理者が設置し、国土交通省により登録される道路施設
・ 制度創設：平成5年
・ 登録数：全国1,154駅（H31年4月現在）
うち秋田県内は33駅

国内外のクルーズ船誘致と受入環境の整備

- 近年、全国的に高まりを見せているクルーズ需要を秋田に取り込み、観光誘客と地域の活性化を図るため、クルーズ船の寄港増加に対応した受入環境の整備と官民一体となったクルーズ振興を推進
・ 広域組織による誘致活動の推進（環日本海クルーズ推進協議会による招聘事業等）
・ あきたクルーズ振興協議会（H29年3月設立）を活用した方策の実施（ファミツアー^{※1}、プロモーションDVD作成等）
・ 歓迎、お見送り行事（なまはげ太鼓、小町娘の出迎え、花火打ち上げ等）
・ 港の受入環境整備（ターミナル表示板等）

クルーズ船寄港回数

令和元年 28回
うち 外航17回
内航11回

※主なクルーズ船の寄港回数

クイーン・エリザベス	1回
MSCスプレンドイダ	6回
ダイヤモンド・プリンセス	2回
セレブリティ・ミレニウム	1回

クイーン・エリザベス初寄港（4月22日）



ふ頭での小町娘の出迎え

【※1】観光地や施設などの誘客促進のため、船会社や旅行会社を招待して現地視察をしてもらうツアー